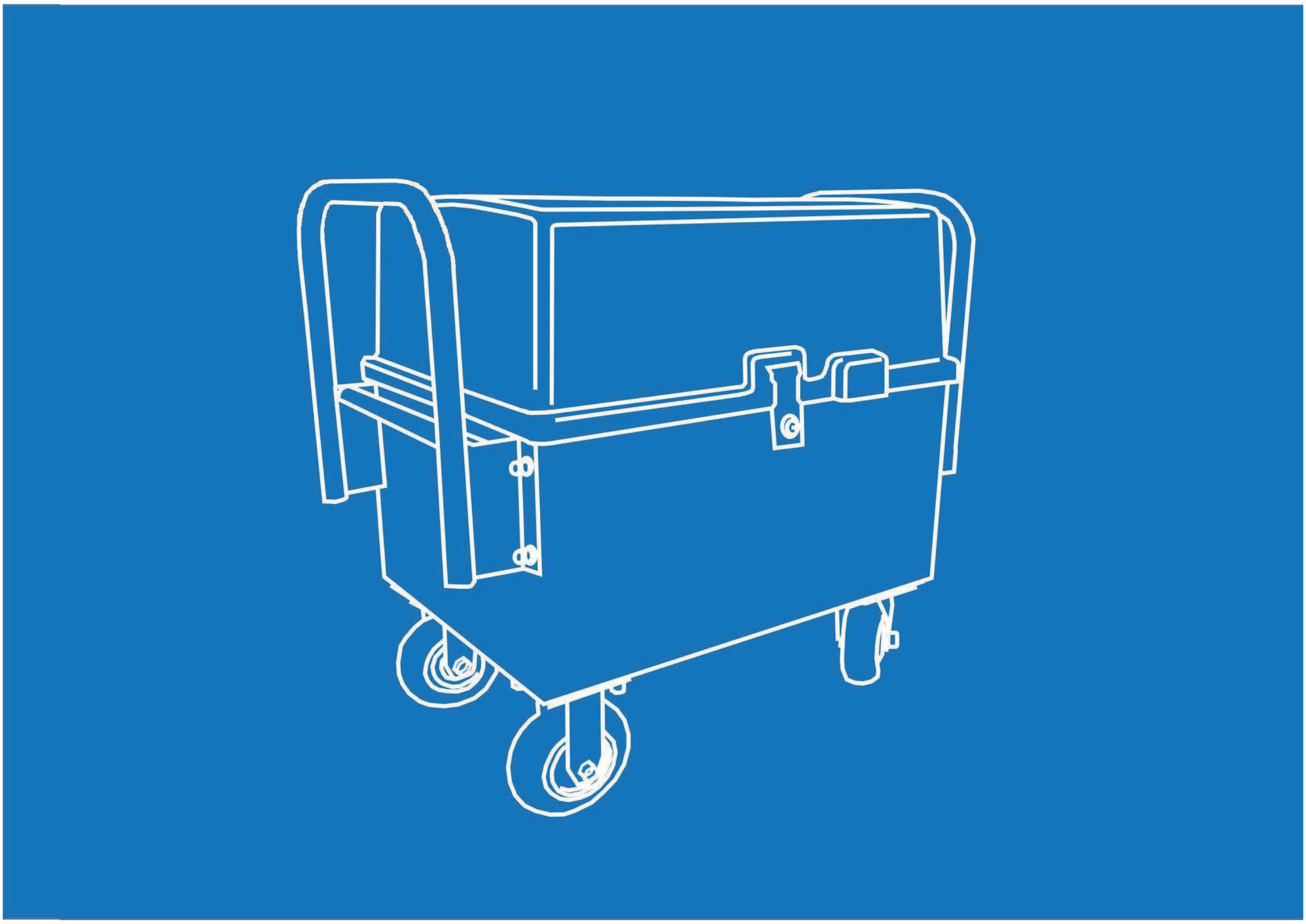
自動燃料給油システム
インテリジェントタンクシステム
取扱説明書



ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書を
お読みください。

㈱ジェーピージェネレーターズの発電機をお買いあげいただき誠にありがとうございます。

お買いあげいただきました商品や、サービスに関してお気づきの点、ご意見などがございましたら、**お買いあげ販売店またはサービス店**にお気軽にお申しつけください。

取扱説明書について

この取扱説明書は

- 運転をするときには、必ず携帯してください。
- 本製品を貸与または譲渡される場合は、本機と一緒にお渡しください。
- 紛失や損傷したときは、お買いあげ販売店またはサービス店にご注文ください。

はじめに

この取扱説明書は、お買いあげいただいた本製品を安全かつ能率的に使用する手助けとして編集されたものです。
取扱説明書の中には、本機の正しい取扱い方法、簡単な点検および手入れについて説明してあります。
本機を運転する前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、本機の操作に習熟してください。

安全に関する表示について

本書では、運転者や他の人が傷害を負ったりする可能性のある事柄を下記表示を使って記載し、その危険性を説明しています。これらは安全上特に重要な項目です。必ずお読みいただき指示に従ってください。

⚠危険

指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至るもの

⚠警告

指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの

⚠注意

指示に従わないと、傷害を受ける可能性があるもの

その他の表示

取扱いのポイント

指示に従わないと、本機やその他のものが損傷する可能性があるもの

この取扱説明書は、仕様変更等によりイラスト、内容が一部実機と異なる場合があります。

目次

安全にお使いいただくためにこれだけはぜひ守りましょう... 3

各部の名称と取扱いをおぼえましょう 7

燃料連結ホース① 7
燃料連結ホース② 7
ハンドポンプ用エンドバルブ 7
電源ケーブル 7
ステンレスメッシュホース 7
ハンドポンプ① 7
ハンドポンプ② 7
発電機用ポンプ 7
確認ボタン① 7
確認ボタン② 7
電源表示LED 7
残量表示パネル① 7
残量表示パネル② 7

運転をする前に点検しましょう 8

燃料の点検 9
機器周辺の点検 10

本製品の使用方法 11

主要諸元 17

安全にお使いいただくためにこれだけはぜひ守りましょう

警告

あなたと他の人の安全を守るために次の指示に従ってください。

作業を始める前に

- この取扱説明書を事前に読み、正しい取扱い方法を十分にご理解の上、操作してください。
- この本製品は車載用としては製造していませんので車載したまま使用しないでください。
- 本製品を間違いなく取扱うために各部の操作に慣れ、すばやく停止させる方法を習得してください。
- 適切な指示、説明なしでは絶対に誰にも本機を運転操作させないでください。また、子供には操作させないでください。事故や、機器の損傷が起こる原因となります。
- 始動する前に必ず「運転をする前に点検しましょう」(21 ～ 25 頁)を行ってください。事故や本機、使用電気機器の故障の防止になります。
- 過労や飲酒、薬物を服用して本製品を使用しないでください。判断が鈍り重大な事故を引き起こすおそれがあります。

本製品は発電機と併せて使用する機器です

- 排気ガス中には、有害な成分が含まれています。排気は風通しのよい場所に向けてください。ご使用になる方はもちろん、まわりの人や、動植物などにも十分ご注意ください。
- 室内、車内、倉庫、トンネル、井戸、船倉、タンク内などや換気の悪い場所では使用しないでください。
  換気の悪い場所は、酸素不足と有害な一酸化炭素がたまってガス中毒の危険があります。
- ガソリンは非常に引火しやすく、また気化したガソリンは爆発して死傷事故を引き起こすおそれがあります。ガソリンを補給するときは、必ずエンジンを停止し換気の良い場所で行ってください。

警告

作業を始める前に

- 燃料タンクの付近では、タバコを吸ったり、炎や、火花などの火気を近づけないでください。
- 本製品は平坦で堅い場所に置いて使用してください。
  小石、土、砂利などで凸凹していたり、軟かい所や傾斜地では使用しないでください。本製品が転倒し、本機や接続の電気機器が故障を起こすだけでなく思わぬ事故を起こす可能性があります。
- 本製品の改造は絶対にしないでください。
  本機や接続の電気機器が故障するだけでなく思わぬ事故を起こす可能性があります。
- ルーフカバーを外したまま使用しないでください。手をはさんだり思わぬ事故を起こす可能性があります。
- 雨の中や水のかかる場所では保管しないでください。
- 本製品の使用に際しては法律や規則がありますので、消防法に従ってください。
- 供給タンクは満タンのものをご使用ください。

警告

使用中は

- 使用中は建物およびその他の設備から １ｍ 以上本機を離してください。
- 使用中は傾斜させたり、移動しないでください。
燃料漏れや振動による自然移動、転倒による本機や接続の電気機器の損傷、故障の原因など思わぬ事故を起こす可能性があります。
- 使用中に音、におい、振動などで異常を感じたら直ちにエンジンを停止し、お買いあげ販売店またはサービス店にお申しつけください。

警告

使い終ったら

・本製品を水洗いしないでください。
電装部品の故障やショートを起こす可能性があります。

・使用後は、制御タンク内の燃料を抜き取り、火気や、湿気、凍結のおそれのない所に保管してください。
抜き取った燃料は火災や爆発の危険性がありますので適切な処理をしてください。

各部の名称と取扱いをおぼえましょう

制御部内側
燃料戻し用プラグ
（※写真は上部から見たところ）

※制御部を上部から見たところ

制御部内側
制御タンク
残量確認窓

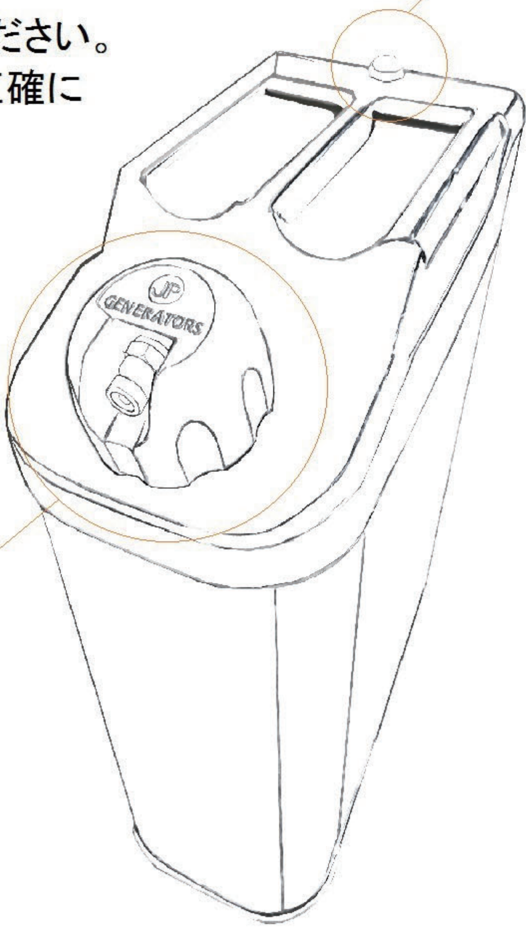
運転をする前に点検しましょう

> ⚠警告
> 点検は平坦な場所で水平にし行ってください。

供給タンクの点検

使用前は満タンになっているか確認してください。
満タンからスタートしないと、残量表示が正確に表示できません。

給油した際は、専用キャップをしっかり閉めてください。
また使用前もキャップの閉まり具合を再確認してください。



補給

ガソリンを購入する際には下記の提示・記入が必要となります。

①本人確認（運転免許証の提示など）
②使用目的の確認

供給タンクを開ける場合は次の注意事項に留意して、取り扱ってください。

- 周囲の安全を確認
- 専用キャップを開ける前に、排気バルブを緩める

セルフスタンドにおいても、ガソリンの容器への詰め替えは、ガソリンスタンドの従業員が行う必要があります。

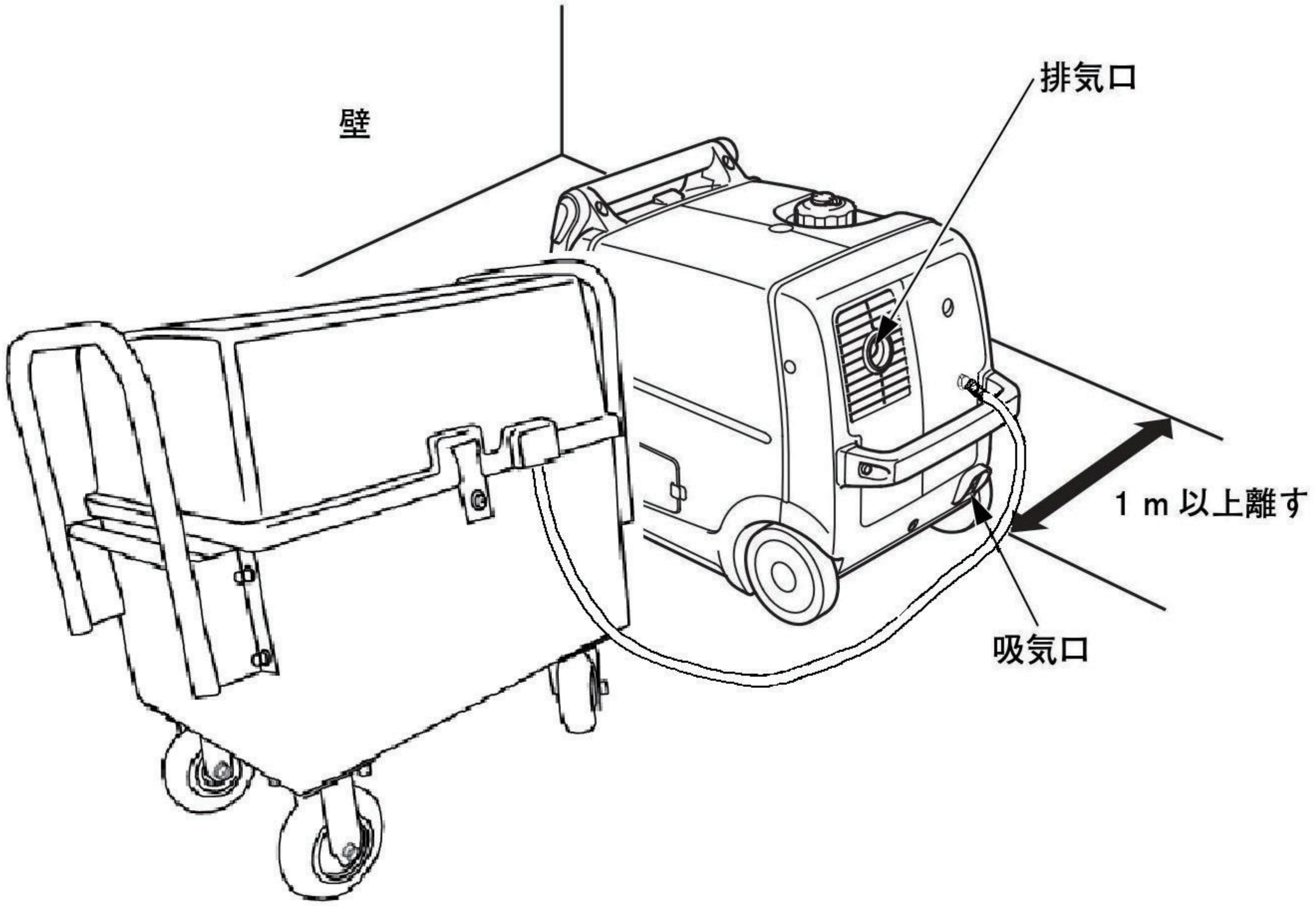
補給
使用燃料：無鉛レギュラーガソリン

取扱いのポイント

- 必ず無鉛レギュラーガソリンを補給してください。高濃度アルコール含有燃料を補給すると、エンジンや燃料系などを損傷する原因となります。
- 軽油、灯油や粗悪ガソリン等を補給したり、不適切な燃料添加剤を使うと、エンジンなどに悪影響をあたえます。
- ガソリンは自然劣化しますので 30 日に 1 回、定期的に新しいガソリンと入れ替えてください。

発電機周辺の点検

- 燃えやすいものや危険物は置いていませんか。
- 建物および他の設置物から１ｍ以上離れていますか。
- 風通しは良いですか、また換気は十分ですか。
- 排気口および吸気口は風通しの良い、広い場所に向けてありますか。
- 周囲に火の気はないですか。
- 使用場所が小石、土、砂利等で凸凹していたり軟らかい所では使用しないでください。
  やむをえず使用する場合は、発電機の下に板などを敷いて本機を安定させてください。
- 傾斜地では使用しないでください。
- ルーフカバーは確実に閉じていますか。



インテリジェントタンクシステムの使い方 －始動前準備－

⚠注意

供給タンクが満タンの状態で使用を開始してください。

1）供給タンク2個、長時間システム、発電機本体を使用場所へ設置し、キャスターを固定する。

2）供給タンクを入れ､ベルトで固定します。

3）供給タンクの**排気バルブを緩めます。**

4）燃料連結ホース1.2 のハンドポンプ用エンドバルブを外し、それぞれ供給タンクに接続します。

5）ステンレスメッシュホースを発電機と接続します。

インテリジェントタンクシステムの使い方 －始動方法－

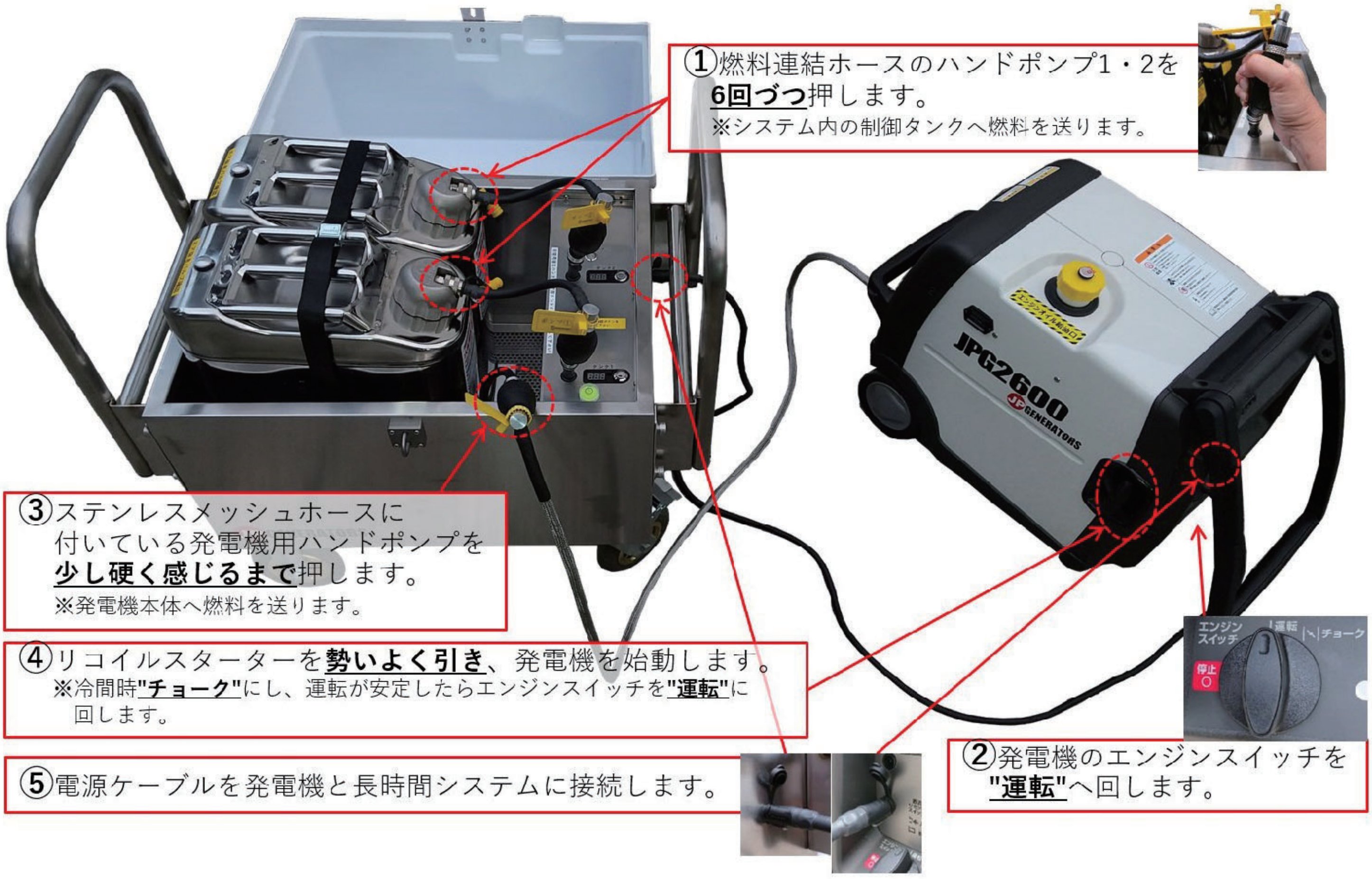
1）燃料連結ホースのハンドポンプ1・2を**6回づつ**押します。
※システム内の制御タンクへ燃料を送ります。

2）発電機のエンジンスイッチを**"運転"**へ回します。
※エンジン冷間時は、エンジンスイッチを"チョーク"の位置にします。

3）ステンレスメッシュホースに付いているハンドポンプを**少し硬く感じるまで**押します。 **※発電機本体へ燃料を送ります。**

4）リコイルスターターを**勢いよく引き**、発電機を始動します。
※冷間時**"チョーク"**にして始動した場合、運転が安定したら、
エンジンスイッチを**"運転"**に回します。

5）電源ケーブルを発電機と長時間システムに接続します。



インテリジェントタンクシステムの使い方 －始動方法 2－

7) 発電機と長時間連続運転システムが繋がると、長時間連続運転システムに電源が入り、運転を開始します。供給タンクの残量表示LEDが、『888』**としばらく点滅**

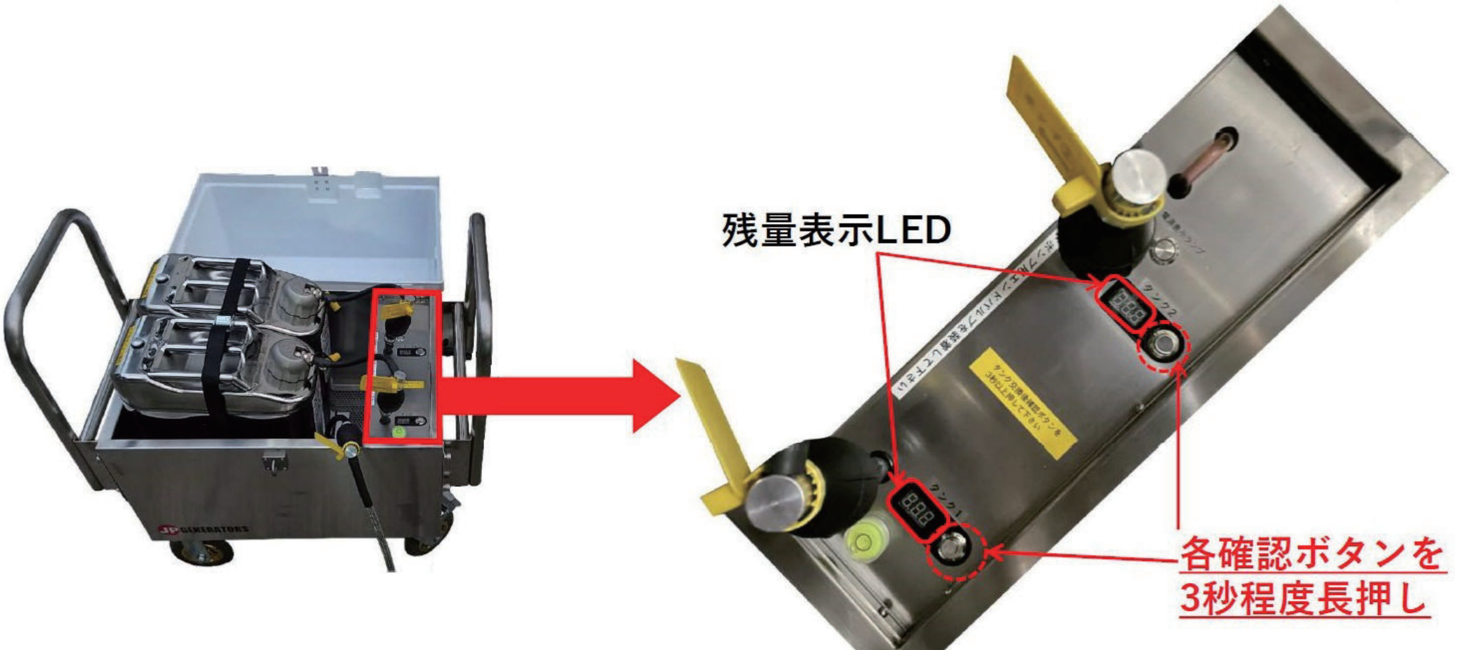
↓

『ピー』と音が鳴る

↓

『ピッ』と鳴り『19.5』**と点滅**します。

8) 『19.5』と点滅を確認したら、**各確認ボタンを3秒程度長押し**します。
供給タンクの残量表示LEDが、
タンク1→『18.9』
タンク2→『19.5』**と表示**されれば、完了です。



インテリジェントタンクシステムの使い方 －始動中－

1）空になったタンク1を取り外し、新たに**燃料満タン**のタンクをセット、固定ベルトで固定します。

2）供給タンクの **排気バルブを緩めます。**

3）燃料連結ホース1.2をそれぞれ供給タンクに接続します。

4）**確認ボタンを 3秒程度長押し**します。

※タンク2を交換する場合も同様の手順となります

取扱いのポイント

- 上記1）～3）の繰り返しを行うことで、発電機を止めず自動給油を継続させることが可能です。
- 供給タンクを接続する度、必ず確認ボタンを押して交換したことを認識させてください。
- 供給タンクへの給油は、必ず空になってから給油してください。

5）エンジンオイルは、始動中でも補充可能です。

インテリジェントタンクシステムの止め方

1） 接続している発電機を停止します。

⚠注意
一度停止しそのままの状態で再起動する場合、必ず電源ケーブルを抜いてから発電機を始動し、再度電源ケーブルを挿し直してください。

インテリジェントタンクシステムの使い方 －使用後１－

1） 電源ケーブルを外し、ぐるぐる巻いて長時間連続運転システム内にしまいます。

2） ステンレスメッシュホースを外し、キャップをします。

3） 燃料接続ホースを外し、ハンドポンプ専用エンドバルブをします。

4） 燃料連結ホースは、制御部の上に置くようにしてください。

5） 供給タンクをインテリジェントシステムから出します。

6） 供給タンクは適切な場所へ保管してください。

供給タンクの保管については、下記の取扱いのポイントをよく読んで正しく使用してください。

取扱いのポイント

- 燃料が入ったまま保管する場合、金属製の棚や床面など、ガソリンにたまる静電気を地面に逃すことができる場所に保管しましょう。ダンボールなど絶縁体の上に置くと、ガソリンに静電気がたまったままになり、大変危険です。
  また、容器からガソリンの蒸気が漏れないよう、容器の蓋はしっかり閉め、保管する場所は通気性やこまめな換気に心がけましょう。
- ガソリンには品質保持期限（保障期間）を設けておりません。燃料油は光・保管温度・水分・空気との接触等により、品質に影響を受け、お客様の保管状態によって、この影響が異なるためです。
  一般的には気温の変化が少ない冷暗所の保管であれば、半年程度は使用に関して問題ないものと思われます。購入から半年間の品質を保証するものではありません。早めの使用（入れ替え）を推奨します。

インテリジェントタンクシステムの使い方 －使用後 2－

1） **排気バルブを取り外します。**

2） **燃料戻し用プラグを取り付けます。**

3） **ステンレスメッシュホースの先を、燃料戻し用バルブに挿し込みます。**

4） 発電機用ハンドポンプを制御タンクが空になるまで押します。

制御タンク・燃料戻し用バルブは
カートの内側にあります。

①タンク1またはタンク2の排気バルブを取り外します。

②燃料戻し用バルブを取付けます。

③ステンレスメッシュホースの先を、燃料戻し用バルブに挿し込みます。

④**発電機用ハンドポンプ**を**制御タンクが空になるまで**押します。

主要諸元

項目＼名称	インテリジェントタンクシステム
燃料タンク容量	600mL（制御タンク）+ 39L（供給タンク）
ポンプ流量	2L/min
各種表示	三桁7セグメントLED
寸法	
全長	740 mm
全幅	492 mm
全高	738 mm
質量（重量）	【BOX本体】:24kg / 【BOX本体+供給タンク】:31.87kg
材質	BOX:SUS304　ルーフ:ASA・ABS
キャスター許容荷重	350kg/個
セット内容	供給タンク（19.5L）2缶
	制御タンク（600mL）1缶
	燃料充填ポンプ 2個
	燃料連結ホース 2本
	ステンレスメッシュホース 1本
	電源ケーブル 1本
	制御基板 1セット
	電源表示LED 1個　数字表示LED 2個
	燃料戻し用ワンタッチプラグ 1個

項目＼名称	19.5L燃料タンク（供給タンク）
寸法	
全長	342 mm
全幅	170 mm
全高	430 mm
容積	19.5L
重量	3935g
材質	SUS304
キャップ構造	キャップ交換不要ワンタッチジョイント仕様
認証	UN認証済み

この諸元は 改良の為、予告なく変更することがあります。

メ　モ

JPG製品についてのお問い合わせ・ご相談は、
下記の製造元までお気軽にご相談ください。

製造元

株式会社 ジェーピージェネレーターズ

〒203-0043 東京都東久留米市下里3-11-9

TEL 042-471-1692

FAX 042-471-1978

受付時間 平日9時～18時

（土日・祝日、弊社所定の休日等を除く）

JPG製品に関してお問い合わせいただく際は、お客様へ正確、迅速にご対応させていただくために、あらかじめ、下記の事項をご確認のうえ、ご相談ください。

（1） 製品名 **インテリジェントタンクシステム**
（2） ご購入年月日
（3） 販売店名
（4） フレーム号機 ______________________________ （書込み控え欄）

JP GENERATORS

命を繋ぐ灯りを護る

© 2020 株式会社ジェーピージェネレーターズ